

2024年1月26日

各位

株式会社北洋銀行

## 株式会社タカフジ様の『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、株式会社タカフジ様(北海道札幌市、代表取締役 尾上 精治様)が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

### 会社概要

会社名	株式会社 タカフジ
所在地	札幌市白石区米里1条3丁目6番8号
代表者	代表取締役 尾上 精治
業種	製造業(金属製建具工事製造販売施工)

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。  
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

# サステナビリティ経営方針

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。また、環境問題、労働負荷や人権問題など企業を取り巻く社会課題のうち、当社が将来にわたって事業活動を継続するために重要課題および重点テーマを設定し、当社の中長期的な企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。



パーパス・ミッション

社員全てが常に挑戦し、地域社会と共に成長し続ける

ビジョン

我々すべてが豊かになるために

## 事業に影響を与える環境変化

### 環境

- 気候変動への対応
- 自然災害の激甚化による防災対応

### 社会

- 人口減少・少子高齢化
- 業界内の技術者不足
- 価値観の変化による働きがいに対する意識向上

### ガバナンス ・ 技術

- 製品・サービスの品質に対する重要度の高まり
- コンプライアンスに対する重要度の高まり
- SDGs・ESGに関する経済活動
- 技術革新

## 重要課題（マテリアリティ）

## 取組内容

## 主なステークホルダー

1 事業を通じた環境への取り組み

- ① CO<sub>2</sub>排出量の削減
- ② 廃棄物の削減
- ③ 環境配慮型製品の提案

地域社会

2 働きがいのある職場環境づくり

- ① 人材育成の推進
- ② 健康経営の推進
- ③ 各種制度の見直し

従業員

3 地域社会との関係構築

- ① 職場体験の受け入れ
- ② 地域貢献活動の推進検討

地域社会

4 デジタル化推進による生産性向上

- ① オフィスのDX推進

従業員

5 経営体制の強化

- ① リスクマネジメント体制の強化

お客様  
従業員  
地域社会

# サステナビリティ経営への取り組み



株式会社タカフジ

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

また、環境問題、労働負荷や人権問題など企業を取り巻く社会課題のうち、当社が将来にわたって事業活動を継続するために重要な課題をマテリアリティと定め、重点テーマを設定しております。重点テーマの取り組みを通じて、経営のリスクを回避し、イノベーション創出の機会を捉えてまいります。

## SDGs達成とマテリアリティへの取り組み

### 環境

当社は、地球環境問題を重要な課題の一つとして認識し、持続可能な社会の実現に向け、事業を通じて環境保全および汚染の予防に努めてまいります。

#### 【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・ハイブリットカーの導入計画策定
- ・太陽光発電設備の導入検討
- ・工場、事務所のLED化
- ・環境配慮型製品に関する研修
- ・製造時に排出される廃棄物のリサイクル
- ・ペーパーレス化の推進
- ・CO2排出量の算定
- ・環境配慮型製品を使用（名刺、コピー用紙、文房具）



#### 【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

重要課題	取組内容	目標・KPI
● 事業を通じた環境への取り組み	CO2排出量の削減	・2030年までに営業車輛のHV化を100%にする ・2025年度までにSCOPE1.2におけるCO2排出量を可視化し、継続する
	廃棄物の削減	・2030年までに製品の包装資材を40%削減する（2023年対比） ・継続して「リサイクル」を推進する
	環境配慮型製品の提案	・環境課題解決に貢献する製品・材料の提案を推進する



### 社会・地域

当社は、持続可能な世界を目指し、働き方改革を推進するとともに「人財」を大切に、誰もが安心して働ける職場環境を目指してまいります。

また、地域へ貢献できる活動に取り組み、地域密着型企业を目指してまいります。

#### 【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・完全週休二日制の導入
- ・公正な評価制度の設計
- ・定期健康診断の充実、ストレスチェック実施
- ・資格取得の斡旋、補助
- ・女性、高齢者の活躍に向けた環境整備
- ・ハラスメント研修の実施
- ・ノー残業デーの構築検討
- ・休暇制度の充実
- ・福利厚生制度のさらなる充実、徹底周知



#### 【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

重要課題	取組内容	目標・KPI
● 働きがいのある職場環境づくり	人財育成の推進	・2024年度までに全体の研修制度を改善・確立する
	健康経営の推進	・2024年度までに健康経営優良法人を取得し継続する ・工場での作業工程において従業員の健康を確保する
	各種制度の見直し	・2024年度までに公正な評価制度を構築する ・各種制度や福利厚生の充実を継続する
● 地域社会との関係構築	職場体験の受け入れ	・高校・専門学校からの職場体験受け入れを継続する
	地域貢献活動の推進検討	・事務所周辺の清掃活動の実施を継続するとともに、地域へ貢献できる活動を検討していく

### 経済・ガバナンス

当社は、法令遵守やコンプライアンスを徹底し経営の客観性・透明性を高め、企業理念である「信頼を築く」を大切に、企業価値の向上を目指してまいります。

#### 【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ・コンプライアンス体制の構築、研修実施
- ・BCPの策定
- ・経営理念やSDGsの取り組みの社内共有
- ・経理システムのDX化



#### 【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

重要課題	取組内容	目標・KPI
● デジタル化推進による生産性向上	オフィスのDX推進	・2026年度までに営業・経理業務を中心に、各部署DXを進める
● 経営体制の強化	リスクマネジメント体制の強化	・2024年度までにBCPを策定する

